

[072] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10195>

出版情報：語文研究. 72, 1991-12-25. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会彙報

《研究発表》

皆川淇園の語分析法について

佐田 智明

—「易学開物」を中心に—

『平家物語』と文覚

橋口 晋作

—作品に即して成立の場を探る—

山之口貌の初期作品について

松下 博文

論議資料の節博士と入声との関係

梅崎 光

(九州大学関係者のみ)

▼平成三年度九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会

於九州大学 平成三年六月二日(日)

『日本国現報善悪靈異記』の一考察

京 健治

—「示アヤシキ表縁」について—

中世における「ニテアリ」について

南里 一郎

『懷視』の考察

平島 順子

「東文章」桜姫の人間像 —桜姫は淫婦か—

中村 恵

現代語複合動詞の構造について

林 慧君

—動詞の自他を通して—

連濁と連声濁

高山 倫明

高校生の方言行動・方言意識

山 浩

—群馬県北西部地域の場合—

檀一雄の戦後

長野 秀樹

「板地伊勢物語歌かるた」(三池カルタ記念館所蔵)について吉田 達

—『伊勢物語』享受史の一端として—

▼第四十一回西日本国語国文学会

於福岡大学 平成三年十一月二十二日(金)・二十三日(土)

《公開講演》

上代日本語の表記 —漢文からの離脱—

藤井 茂利

▼卒業論文構想発表会

於九州大学文学部会議室 平成三年十一月二十一日(木)

▼会員消息

黒岩 駒 男氏(昭和九年卒)

・平成三年二月十日逝去

鍋島 直 共氏(昭和十二年卒)

・平成三年四月二十八日逝去

柳本 興 一氏(昭和二十二年卒)・平成三年七月五日逝去

慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

平成四年度九州大学国語国文学会

総会並びに研究発表会のお知らせ

日時 平成四年六月七日(日)

場所 九州大学文学部

※研究発表御希望の方は、発表題目を明記の上、九州大学国語国文学会宛、平成四年四月二十四日(金)までに、お申し込み下さい。